

平成25年度

湯沢砂防だより

No.57

平成26年2月21日

国土交通省 湯沢砂防事務所



防災・減災
新潟プロジェクト
2014

大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会を開催

2月18日(火)に「第2回 大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会」を開催しました。

大源太川第1号砂防堰堤は、湯沢町を土砂災害から守る基幹堰堤ですが、長年の経年変化により堤体内部の劣化や漏水等が確認されていることから、湯沢砂防事務所では、堰堤の機能確保のため補強対策を検討しています。

大源太川第1号砂防堰堤がアーチ式であることや内部構造が特殊な事に加え、「登録有形文化財」であること、堰堤周辺利用が盛んであることなど、様々な観点での配慮が必要なため、砂防技術や文化財に関する学識経験者、地域の有識者の方々からなる委員会を設立し、補強対策方法を審議していただいています。

今回の委員会では、10月の第1回委員会での指摘を踏まえた検討内容や、施工計画及び施工に伴う影響評価等について審議いただきました。

次回の委員会は本年6月頃に開催し、補強対策工事の実施内容について審議いただく予定です。

大源太川第1号砂防堰堤は、昭和14年(1939年)に建設された我が国で最初期のアーチ式砂防堰堤で、平成15年(2003年)には国の「登録有形文化財」に、また平成23年(2011年)には土木学会の「土木遺産」に登録されました。また施設周辺は、大源太山をはじめとする豊かな自然と調和した堰堤と湖の景観から「大源太キャニオン」とよばれ、多くの観光客の方々を訪れるなど、地元の重要な観光資源にもなっています。



完成時(昭和14年)



大源太川第1号砂防堰堤



松村委員長の挨拶



検討委員会の様子

「大源太川第1号砂防堰堤補強対策検討委員会

委員名簿(敬称略、順不同)

委員長	松村和樹	京都府立大学 教授
委員	木村勉	長岡造形大学 教授
委員	内田太郎	国土交通省国土技術政策総合研究所 砂防研究室 主任研究官
委員	田村正幸	湯沢町 町長
委員	小林庄一	湯沢町観光協会 会長
委員	武井光伸	魚沼漁業協同組合 理事 土樽分会長
委員	綱川浩章	湯沢砂防事務所長